

働者ノ罷業權ヲ压迫スル爭議調停法案ニ絶対反対ス  
（一）吾等ハ首相加藤高明内務大臣若槻禮次郎司法大臣  
小川平吉ニ無産階級ヲ彈圧セントスルニ大悪法案ノ  
撤回スルトヲ促ス

（二）吾等ハ兵庫縣選出ノ下岡忠治、前田彦之助、中馬興丸  
ノ三代議士ハ同志安ニ対シテ反対スベキコトヲ期ス  
大正五年二月十六日

尼崎市内外労働者大會

更ニ之カ實行方法ニ付テ一同ニ諮リタル結果目下上京中ノ  
同聯合會長根崎貞儀及同聯合會員トシテ多年盡  
瘁ト田中勲、兩者ヲシテ不日上京セシメ在京前三代議士  
ヲ訪問シ極力反対運動セシムコトナル  
本議院會

引續テ議院會ニ移リタルカ弁士トシテ藤岡文六以下十名、  
交互起テ

民衆ヲ指導トセル現行閣ハ今議會ニ大悪法案ヲ提出シ  
吾々民衆ヲ彈圧セントスルニ悪法案ハ國家ト國民トノ  
間ニ永久不変ノ溝塹ヲ作ルモノテ國家將來ノ為甚ク憂  
慮スヘキモノナリ

思想ハ如何ナル極威ヲ以テスルニ至リテハ吾等目下日  
比谷ニ集ル吾々代表者等、夫々相當ノ學識ヲ有シ立派ナル  
終者ナリ而シテ彼等ハ吾々以上ニ國家將來ニ憂慮セザル  
ベカラサル立場ニアルト思フカ斯ル悪法案ニ賛ムル者  
大多數アリ將シテ彼等が國家ヲ憂フルト云フ意味ニ合致ス  
ルヤ吾々ハ如何ナル迫害カニス之カ通過ニ絶対反対シタルハ  
カラス